

## 令和6年度 事業計画

### I. 基本方針

少子高齢化が進展する中、大磯町における65歳以上の高齢者の数は年々増加し、令和6年1月時点では高齢者人口10,822人となり、高齢化率は約34.8%となりました。前年から0.2ポイント上昇しました。

一方、シルバー人材センターに入会できる60歳以上の人口は12,784人となり健康で働く意欲のある高齢者の数も増え、高齢者の就業促進がますます求められています。

インボイス制度については、令和5年10月から施行され消費税増額への対応は令和6年度の納税から始まります。  
「町民に愛されるシルバー」を目指します。

### II. 重点活動の取組み

1. フリーランス新法施行に係る適切な対応
2. 安全就業の推進  
目標：障害・賠償事故「ゼロ」、交通・就業途上事故「ゼロ」  
危険予測の励行、健康管理の推進
3. 会員の拡大  
会員総数 令和6年3月末会員数に対し5名以上の増員を目指す。  
特に女性会員拡大に向けた一層の取組み強化

#### 1. フリーランス新法施行に係る適切な対応

フリーランス新法（「特定受託事業者に係る取引の適正化等に関する法律」）が令和6年秋頃までに施行される見込みです。

これを受けセンターの会員に業務委託する契約方法が変わりますので会員や発注者に説明し、理解を得る活動を進めます。

#### 2. 安全就業の推進

「安全・安心なシルバー事業」の展開はシルバー事業遂行の基幹をなすものであることから、「安全就業実施計画 2024年度から3か年計画」を策定しました。

- 1) 障害・賠償事故「ゼロ」を目指します。

特に刈払い機による飛び石事故「ゼロ」、ハチ刺され事故「ゼロ」

- 2) 交通・就業途上事故「ゼロ」

3) 危険予測の励行

4) 健康を保ち生きがいに満ちた安全就業ができる環境作り

健康管理の推進

加齢と共に体力・気力の衰えや物忘れが進行する。このような状態の中で健康維持は大切なことであり年一回の「健康診査」

「がん検診」の受診を支援するために、受診料補助も従来通り実施します。

### 3 会員の拡大

令和6年3月末時点では140名と前年同月比3名増となり、5名以上の増員目標は達成できなかった。令和6年度においては引き続き5名以上の増員目標を掲げていきます。

リーフレットの更新、町の広報誌・回覧等の活用、シルバーの活動を町内外の方に周知していくホームページ（インターネットでの閲覧）の充実を図ります。

「会員による一人1名新規入会」運動は継続します。

### Ⅲ. 重点活動以外の活動

令和5年度から新たに「デジタル化促進事業」の取り組みがスタートしました。令和6年度は全会員対象に、会員とセンター間での情報ネットワークのデジタル化をすすめていきます。